

平成 26 年度

九州都市学会 総会 議案書

日時：平成 26 年 5 月 31 日（土）午前 11 時 30 分

場所：久留米大学御井キャンパス 81B 教室

九州都市学会 総会 次第

1. 開会宣言
2. 議長（1名）選出
3. 書記（1名）選出
4. 議案
 - 第1号議案 平成25年度活動報告
 - 第2号議案 平成25年度決算報告
 - 第3号議案 平成26年度事業計画等
 - 第4号議案 平成26年度予算（案）
5. その他
6. 閉会宣言

第1号議案 平成25年度活動報告

1. 平成25年度九州都市学会総会および研究発表会
平成25年5月25日（土）
会場 久留米大学御井（みい）キャンパス 御井学生会館

研究発表

- 1) 若杉優貴（久留米大学・院）
中心市街地における大型空き店舗再活用に競合大型店が与える影響
－九州中南部の旧寿屋店舗を事例として－
- 2) 金 炳珍（九州大学・院）
鉄道駅と駅周辺の一体的な開発に関する研究

- 3) 堤昌文（西日本工業大学大学院研究センター）
 新しい都市学を考える
 エクスカーション（参加者 16 名）
 久留米市北野町北野天満宮参道にある山口酒造 酒造りと参道おこし
 うきは市吉井町 町並み保存
 久留米市草野 町並み保存(翌日 5 月 26 日実施)
- 懇 親 会（11 名）
 会 場：片ノ瀬温泉「柳栄館」
2. 平成 25 年度例会
 平成 25 年 12 月 15 日（日）久留米大学福岡サテライト
- 1) 方大年（久留米大学・非）
 中国・長春市における都市に関わる制度の転換による商業中心地の形成と変容
 —計画経済期と改革開放期との比較—
- 2) 早川信介（西日本工業大学）
 京築広域景観計画地域における橋梁の長寿命化計画について
 —福岡県京都郡苅田町の事例—
- 3) 外井哲志（九州大学）
 会員制高速バスの利用特性に関する研究（その 2）
3. 九州都市学会会報の発行
4. 日本都市学会論文審査担当事務局
 日本都市学会論文審査担当事務局を九州都市学会が引き受けることになり、外井先生に担当をお願いした。投稿論文の審査依頼業務が進められてきた。

第 2 号議案 平成 25 年度決算報告

(H25 年 4 月 1 日から H26 年 3 月 31 日まで)

	項 目	平成 25 年度予算 円	平成 25 年度決算 円	備 考
収	前期繰越金	508,465	508,465	
	会費収入	325,000	280,000	
	大会関係費	0	0	

入	利息	0	0	
	書籍販売金	3,000	0	
	雑収入	0	17,160	
	借入金		189,325	本部負担金（立替）
	収入合計	836,465	994,950	
支 出	本部負担金	221,000	188,800	
	大会関係費	0	0	
	交通費	10,000	36,750	
	印刷費	0	0	
	会議費	50,000	3,000	
	通信費	50,000	24,925	
	謝礼	0	0	
	雑費	0	855	
	予備費	505,465	20,000	
	次期繰越金	0	720,620	
	支出合計	836,465	994,950	

本部負担金 $57人 \times 0.85$ $48人 \times 4,000円 = 192,000円$
 昨年度過払い 3,200円を差し引き

第4号議案 平成26年度予算

(H26年4月1日からH27年3月31日まで)

H26年5月20日現在

項目	平成26年度予算	平成26年度執行	備考
----	----------	----------	----

		円	状況	円
収 入	前期繰越金	720,620		720,620
	会費収入	300,000		70,000
	大会関係費	0		
	利息	0		
	書籍販売金	5,000		
	雑収入	2,000		
	収入合計	1,027,620		
支 出	本部負担金	200,000		
	大会関係費	0		
	交通費	0		
	印刷費	10,000		封筒作成
	会議費	5,000		
	通信費	40,000		12,685
	謝礼	5,000		
	雑費	0		
	借入金返済	189,325		189,325
	予備費	108,295		
	次期繰越金	480,000		
	支出合計	1,027,620		

第3号議案 平成26年度事業計画等

1.平成26年度九州都市学会総会および研究発表会

日時 2014年5月31日(土) 9:00~受付開始

会場 久留米大学御井キャンパス 81B 教室

09:30 研究発表

①若杉優貴(久留米大学・院)

- 大型店転遷の少ない閉鎖商圈における中心商店街と消費行動の変容
- ②橋田光太郎（北九州市立高等理容美容学校）
イベント・祭りから見た小倉都心部の場所性に関する研究
 - ③萩島哲（九州大学名誉教授）
ベルナルド・ベロットが描いた風景画と実景の比較研究
 - ④松下紀之（倉敷市立短期大学）
黎明期の博多祇園山笠における縄の巻き方
 - ⑤堤昌文（西日本工業大学）・石橋知也（福岡大学）
観光地の動向とビジターの行動分析
 - ⑥堤昌文（西日本工業大学研究センター）
新しい都市学を考える

11:30 総会

13:00 エクスカーション

八女市福島の重要伝統的建造物群保存地区の見学
仏壇工房見学

18:00 懇親会 会場 魚真

2. 例会の実施

日時および場所 未定

3. 九州都市学会会報発行 年2回

4. 日本都市学会論文審査担当事務局

本年度も引き続いて外井先生に担当をお願いする。

5. 会員増をはかるために、学会誌（査読論文）発行の検討

6. その他

平成 25 年度 収支決算監査の結果について

九州都市学会会則第 10 条 5 の規定に基づき、平成 25 年度九州都市学収支決算について、決算書、関係帳簿、証拠書類および預金通帳等を審査致しました

結果、適正に執行されていると認められましたのでご報告します。

平成 26 年 月 日

九州都市学会 監事

_____ 印

_____ 印